

平成 25 年度第 1 回 東松島市復興まちづくり計画市民委員会

平成 25 年 5 月 27 日（月）に市民委員 20 名が集まり、平成 25 年度第 1 回東松島市復興まちづくり計画市民委員会を開催しました。

【議事】

1. 市長挨拶
2. 今年度の市民委員会開催計画について
3. 話題提供（バンダ・アチェ市に学ぶ震災復興）
4. 復興事業の進捗状況報告と意見交換
5. 意見交換の全体共有
6. 総評

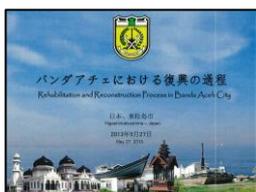


■今年度の市民委員会開催計画について

事務局及び櫻井委員長より、今年度の市民委員会の進め方について説明を行いました。

- ・市民委員会は、今年度 4～5 回の開催を予定している。
- ・市民委員会で出された意見は、市役所内の庁内ワーキングで検討しながら進める。
- ・復興まちづくり計画が、きちんと進捗しているのかを市民の目線でチェックしてく役割を担う。これまで復興まちづくり計画に対する評価の経験やマニュアルがない中で、委員と共に試行錯誤しながら進めていく。（櫻井委員長）

■話題提供（バンダ・アチェ市に学ぶ震災復興）



インドネシアのバンダ・アチェ市から東松島未来都市機構に研修に来ている方々から、2004 年に発生したスマトラ沖地震による津波被害からの復興について、話題提供を頂きました。

■復興事業の進捗状況報告と意見交換

事前実施したアンケート結果から、委員の関心が高かった項目から 3 事業を選び、3 グループに分かれて状況報告と意見交換を行いました。

- ① 防災・現在による災害に強いまちづくり → 『地域防災計画策定事業』
- ② 支え合って安心して暮らせるまちづくり → 『災害公営住宅整備事業』
- ③ 生業の再生と多様な仕事を創るまちづくり → 『農地・農業用施設災害普及事業』

意見交換終了後には、各グループの委員から全体に向けて内容の共有が行われました。

※意見交換の内容につきましては別紙「まとめ」資料をご確認ください。